

2017 年度 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上している。

(2) 資産の範囲について

資金の範囲は、現金預金としている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式による。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
現金預金	7,003,159	422,110	0	7,425,269
小 計	7,003,159	422,110	0	7,425,269
特定資産				
役員退職慰労引当資産	1,000,000	500,000	0	1,500,000
小 計	1,000,000	500,000	0	1,500,000
合 計	8,003,159	922,110	0	8,925,269

3. 特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正 味財産からの 充当額)	(うち一般正 味財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
役員退職慰労引当資産	1,500,000	0	0	1,500,000
小 計	1,500,000	0	0	1,500,000
合 計	1,500,000	0	0	1,500,000